

令和7年度 消化器・血液内科（第二内科）同門会 役員会議事録

開催概要

- 日時：2025年6月8日12時
- 場所：滋賀医科大学看護第2講義室
- 参加者（合計24名）：馬場名誉会長、安藤会長、中川副会長、岩下教授、西田医局長、幹事19名

議事録

1. 岩下教授の紹介とご挨拶

令和7年4月1日に滋賀医科大学消化器内科に赴任された岩下拓司教授の自己紹介が行われた。

2. 同門会の収支報告と財務状況

令和6年度の収入報告では、同門会費の収入や雑収入、各種支出が提示され、繰越金が2920万円あることが報告された。

3. 同門会名称変更

同門会員からの意見を募ったアンケート結果によると同門会員264名中、アンケート回答は約130人、そのうち約80人が「第二内科」の名称存続を希望していることが共有された。

また、消化器内科・血液内科ともに新しい体制になったこと、しかしながら旧来からの血液内科の一部の先生は「第二内科」として同門会に所属を希望していること、次年度に大学での大講座制が廃止されること、などの背景を鑑みて、名称を「第二内科・消化器内科」とすることが提案された。

4. 組織体制と役員再配置

第二内科・消化器内科同門会の会長には現職の滋賀医科大学消化器内科教授である岩下拓司教授が任命された。現会長の安藤朗先生は名誉会長に、現副会長の中川雅夫先生は顧問を委嘱された。副会長として辻川知之先生・稲富理先生、会計監査を担当する監事については佐々木雅也先生が選出された。また、庶務担当には消化器内科医局長（現在は西田淳史先生）が今後継続的に担当することとなった。

幹事については、会則に則り会長の推薦により選出（編注：会則では任期2年で再任を妨げない）されたのちに、総会で承認する方向性を確認し、新たな候補として33名の幹事が選出された。

5. 第二内科 50周年記念事業について

次年度に開講50周年を記念して同門会の記念事業を行うことが提案された。時期は2026年6月第1週日曜（仮）とし、会場は琵琶湖ホテル、名称は滋賀医科大学第二内科（消化器・血液内科）開講50周年記念祝賀会。総会長には馬場忠雄先生、副会長に藤山佳秀先生、実行委員長は岩下拓司教授、村田誠教授、実行委員会コアメンバーには辻川知之先生、安藤朗先生、稲富理先生、西田淳史医局長、その他数名で構成することが提案された。

内容については特別講演として外部から滋賀医大にゆかりのある演者を招く、などのアイデアが提案された。記念誌については費用や手間の関係から印刷物として発行せず、業績集の形でwebなどに掲載することが提案された。

6. その他、同門会・医局運営と今後の行事・体制に関する協議

同門会員について、個人情報保護の観点から所属のみが分かる名簿を作成し、「この1年」に掲載する方向で検討する。

税金関連の対応として、会計に関する事項について税理士による監査や今後法人化の是非なども含めて同門会として検討する。

令和7年度 消化器・血液内科（第二内科）同門会 総会議事録

開催概要

- 日時：2025年6月8日13時
- 場所：滋賀医科大学看護第1講義室
- 参加者（合計75名）

1. 開会の辞（馬場忠雄名誉会長）

2. 今後の同門会のあり方について（安藤会長）

役員会で提案された同門会の名称変更、同門会の収支報告と財務状況、同門会の新体制、開講50周年記念事業について説明があり、承認された。

3. 新入局医師の紹介
4. 写真撮影
5. 岩下教授による講演「滋賀医科大学消化器内科のこれから」
6. 閉会の辞（村田誠血液内科教授）